



国際ロータリー
会長 ジェニファー・ジョーンズ

国際ロータリー第2670地区
ガバナー 八田 光

2022-23年度

【会長運営方針】

未来の善通寺ロータリー
クラブをイメージしよう



2022-2023 年度国際ロータリーのテーマ

- ◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- ◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB <http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc>

◆会 長 葛石 智 ◆幹 事 仙頭 志朗

55th



総本山善通寺五重塔

幹事報告

MAIL レター: ハイライトよねやま NO.276

到 来 誌: ライラセミナー報告書、2023-24年度組織表
* IM について、18日(土)14:00よりオークラホテル丸亀
12階にて開催です。参加の皆様宜しくお願いします。

出席報告

正会員数 36名 名誉会員1名

(2023/3/1 現在)

(出席免除会員(b)9名(a)0名)

3/15 (2645 例会) 会員数 36名 出席会員 16名(6名)
欠席会員 10名

3/ 1 (2643 例会) 会員数 36名 出席会員 21名(6名)
<修正>

メイクアップ 1名
高木誠一君

3/1 出席者 28名 出席率 84.85%

ビジター 0名

お知らせ

*ライオンズクラブ合同お花見例会🌸

4月5日例会を4月1日(土)に変更して、ライオンズクラブとの花見例会となります。善通寺市役所敷地北側楠木周辺の広場にて出欠確認中です。時間 12:00~

*ゴルフ同好会より

3月21日(火・祝) サンライズヒルズカントリークラブにて善通寺商工会議所会頭杯ゴルフ大会(第2回クラブコンペ)が近づいてきました。参加の皆様、組合表を確認の上、宜しくお願い致します。

今月の例会プログラム

- 3月 1日(水) 客話 ZEN キューブ
館長 井手 敏之 様
- 3月 8日(水) 客話 Mbira(ピラ)奏者
真鍋 志保 様
- 3月15日(水) 客話 日本赤十字 香川県支部
主事 ^{カトウ ヒロシ} 嘉藤 整 様
- 3月22日(水) IM報告
- 3月29日(水) 客話 香川証券(株)丸亀支店
支店長 梶河 孝祐 様

ニコニコBOX

- 白井 聡君: 創業祝を頂き有難うございました
- 入江善久君: 創業祝を頂いて
- 高畑光宏君: 来週の会頭杯、なにとぞよろしくお願い申し上げます。また、日本赤十字社香川県支部嘉藤様、本日は貴重なお話を頂き有難うございました。
- 浜崎達彦君: 本日は嘉藤様、遠方よりおでかけ頂き赤十字の活動概要を分かりやすく説明頂き有難うございました。これからも頑張ってください。

客話者紹介➡
浜崎達彦会員



3月は水と衛生の月間です

客 話

赤十字の使命と活動

社会のために、地域のために、皆のために

日本赤十字社 香川県支部

主事 嘉藤 整



赤十字って何？と聞かれたら、名前は知っているけど、何をしている所かわからない。病院や血液センターは知っているけれども日赤の支部って

何をしているの？という質問を受けることがあります。

赤十字は、民間の団体です。そして、民間でありながら、世界的な組織をもった団体ですボランティアの団体です。人の命と尊厳を守ることを目的とした団体です。ジュネーブ条約といういわば人道のルールブックや活動のルールを守っています。そして、財源を支えていただいているのは皆様です。そして、ボランティアに支えられている団体です。



赤十字といえば！このマーク！

赤い十字のマークですが、このマークのついた服を着たり、このマークの付いたものを身に着けたりして、いろいろな活動をしています。このマークの意味はご存じですか。

● 保護のマーク

「保護の標章・マーク」といって、戦争・紛争が起こっている地域などで傷ついた人や、軍の救護所や病院といった衛生部隊、赤十字の救護員や施設などを保護するためのマークなのです。ですから、紛争地域などで「赤十字マーク」がついた病院や救護員などを、絶対に攻撃をしてはならないと、国際法で厳しく定められています。つまり、赤十字マークは、いざという時に私たち一人一人の命を守るマークということです。

● 「表示」もう1つの意味です。

表示のマークですから、一般の団体や会社などのマークと同じく、赤十字に関係のある物や施設、人を表します。マークを使用できるのは赤十字関係のみで濫用してはいけません。これは、法律でも決められています。

そもそも赤十字マークの由来は？という、スイスの国旗の配色を逆にしたものなのです。赤十字を作ったのは、スイス人のアンリー・デュナンという人で、赤十字を作ったアンリー・デュナンに敬意を表して、スイスの国旗の赤と白の配色を逆にしたものにしようということで、白地に赤い十字のマークが出来上がりました。

創設者
スイス人 アンリー・デュナン (青年実業家)

1859年(安政6年)
イタリア統一戦争の激戦地ソルフェリーノ
で4万人の死傷者の悲惨な現場を目撃
→ 村人たちと協力して懸命に救護
「敵味方の区別なく」救護活動を行った

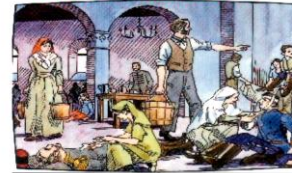


傷ついた兵士は、
もはや兵士ではない、人間である。
人間同士、救わなければならない。

なぜ敵の兵士も助けるのですか？



「人類はみな兄弟だから」



～人道の始まり～

赤十字が一貫して守り通してきた「戦場において差別なく人の命を守る」という赤十字の人道の原則はこの時に芽生えたとと言える。

● アンリー・デュナンの功績・・・2つの提案

● 一つ目は、戦場で負傷した兵士を敵味方の区別なく救護するために、平時から民間の救護団体を組織しておく必要性を訴えました。(→各国赤十字社・赤新月社)

● 二つ目が、その民間の団体が戦場で安全に活動ができるように国際的な条約を結んでおく必要性を訴えました。(→ジュネーブ条約)

● 赤十字社の基本原則(7原則)

人道 公平 中立 独立 奉仕 単一 世界性
→ 赤十字の職員やボランティアはこの原則に基づいて活動

● 日本赤十字社は、西南戦争のときに、誕生しました。赤十字の設立から13年後、明治10年1877年、西南戦争がきっかけとなって、「博愛社」という日本赤十字社の前身ができます。ここで、尽力したのが佐野常民です。佐野常民はパリ万博で赤十字の存在を知っていました。

西南戦争で、たくさんの負傷兵が戦地に倒れましたが、この悲惨な状況に対して、佐野常民はヨーロッパにある赤十字と同じ救護団体を日本でも作ろうと思いたち誕生したのが、救護団体「博愛社」です。

アンリー・デュナンがつくった、戦場でも安全に活動できるための国際的な条約:ジュネーブ条約に、日本が1886年に加盟したことで日本赤十字社と名前を変え、国際赤十字の一員に加わりました。佐野常民は、初代の日本赤十字社社長です。

● 日本赤十字社の名誉総裁は？

日本赤十字社は定款で「名誉総裁は皇后」と規定しています。昭和22年に香淳皇后が就任し、2代目:上皇后陛下 美智子様(昭和64.1.7～平成31.4.30)、3代目:雅子様(R1.5.1～)

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

●日本赤十字社の事業について大きく 3 つに分かれます。まずは命を救うという事業、2つ目は、生活を支えるという事業、3つ目は、人をはぐくむ事業 です。

●命を救う事業・活動といえば、国内の災害救護活動、国際活動、赤十字病院といった医療事業、血液事業、そして、救急法などの講習が命を救う事業です。

●生活を支える事業とは、社会福祉事業であったり、赤十字ボランティアがここに含まれる事業です。

●人をはぐくむ事業には、将来を担う子どもたちに青少年赤十字というのに加盟していただき、赤十字の活動を理解していただいたり、看護師などの養成をする、ということがあります。

●日本赤十字社は、この 9 つの事業を行っています。

●国際活動

紛争で苦しむ人々への支援、災害で苦しむ人々の支援、そして病気で苦しむ人々への支援を行っています。



●開発協力

災害や保健衛生上の脅威にさらされる開発途上国の赤十字社が実施するプログラムへの支援「アジア・大洋州給水・衛生キット支援事業」災害発生時に迅速な給水・衛生活動が展開できる → 中四国各県と共同で資金提供

●国際救援

海外たすけあいキャンペーン NHK と共同で海外助け合いという募金キャンペーンを毎年 12 月に行っています。

●救急法等の講習

・救急法・水上安全法・幼児安全法・健康生活支援講習

●医療事業

全国の赤十字病院

●献血事業

病気の治療などで輸血を必要とする人を救うために献血を受け付けています。香川県には、高松市郷東町に血液センター、丸亀町商店街に献血ルーム“オリーブ”があります。

●青少年赤十字

令和 5 年 1 月現在、香川県では幼稚園・こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校と 424 校がこの青少年赤十字・JRC に加盟し、92%の加盟率です。全国でも非常に高い加盟率となっています。合計 424/463 校 92%

●赤十字奉仕団

赤十字の基盤となるボランティア組織で、各地域で様々な奉仕活動を展開しています。

●赤十字社の使命

わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳をまもります。

●わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、人道の実現のために、利己心と戦い、無関心に陥ることなく、人の痛みや苦しみに目を向け、常に想像力をもって行動します。

* 頂いた資料より編集掲載しています

日本赤十字社の事業

いのちを救う

国内災害救護 国際活動
赤十字病院 血液事業
救急法等の講習

せいかつを支える

社会福祉事業
赤十字ボランティア

ひとを育む

青少年赤十字
看護師等の養成

9つの事業を展開する赤十字

●国内の災害救護

災害救護法という法律の中に赤十字の事が書かれています。

第 15 条に 日本赤十字社は、その使命にかんがみ、救助に協力しなければならない。と法律にうたわれています。

今、日赤では、全国に(485)班の救護班というものを組織しておりまして、(4,954)人の方が、何かあった時にはすぐに出動できるそんな体制を整えています。そして、救護に出向く車両も全国で 1829 台スタンバイしております。



←dERU と言って、災害に備えて医療救護班がすぐに駆け付け診療ができる仮設診療所設備 (一式 2300 万円)

災害発生時には直ちに救護班を派遣し、救護に携わります。

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

3月創業祝
おめでとうございます♡



善通寺 RC 週報 2023年3月22日発行



客話の様子



香川副会長より記念品を